



学校だより

おつひ

半田市立乙川東小学校

第6号

令和5年 9月 1日

発行責任者：福島 富美

校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう



体験や探求の学び・活動



夏休みも間近という7月19日に「2学期からラーケーションの日が始まります!」というお便りを保護者の皆様に配付いたしました。愛知県の取組として、今年度初めに発表された「ラーケーションの日」とは、「子どもが保護者等とともに、校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日です。校外での自主学習活動であるため、学校に登校しなくても欠席とはならず、年に3日間利用することができます。」(愛知県教育委員会作成リーフレットより)正直に言いますと、初めて聞いたときには「えっ!」と驚きを隠せなかった取組ですが、体験が子どもたちの成長にとってかけがえのない宝物であることに異論はありません。ましてや、家庭での計画となれば、一人一人の子どもの興味関心に沿った体験が可能となります。子どもたちにとってより良い取組になることを願います。



地域での体験

そんなこともあり、温泉でゆっくりリフレッシュしようと考えていた今夏の旅行に、私も、ラーケーションをしました。1日目は、福井県立恐竜博物館の見学。多数の骨格標本や実物大の恐竜たちに圧倒されました。2億7000万年以上前に生まれ1億6000万年間も繁栄していた恐竜。なんでこんなに首長いの? バランス悪いんじゃない? 次々に疑問が生まれます。もしかして数億7000万年后に人類博物館ができて、こんな感想をもたれるのかも、と考えると、自分は壮大な宇宙空間の一瞬に生を受けている存在であることを感じました。2日目は、小さな水族館主催の磯の観察会。ゴーグルを通して見る水中の岩場の陰に、こんなに多種多様な生命が生きているとは! 参加していた子どもたちに混じって、水族館の方の説明に聞き入りました。

さて、2学期は、学校でも様々な校外学習が計画されています。実物を見て感動したり疑問をもったり、触れてみたり調べてみたり、子どもたち一人一人が豊かな経験を積んでくれることを願います。そして、その経験を子どもたちには表現してもらいたいです。話したり絵に描いたり、文章にしたり、方法は様々でしょうが、インプットしたことをアウトプットすることで、その経験を子どもたちの中に根付かせたいと思います。学習発表会は、そのアウトプットの機会でもあります。ぜひ、ご参観ください。2学期も保護者や地域の皆様と共に、子どもたちの育ちを支援していきたいと思っています。よろしくおねがいします。

7月29日(土)

30日(日)

5年生 野外活動

美浜自然の家

学校の仲間と共に過ごした2日間は、すべてが貴重な体験でした。9月7日(木)の学校公開日には、5年生による野外活動の発表があります。



到着
学級写真



室内で学年レク



協力して火おこし



室内での様子



テーマの「協力」の火文字



キャンプファイヤー



思い出のクラフト作り



食堂でのご飯